

報道機関 各位

皮の際ギリギリまで甘い！！

すいか 小玉西瓜「若松クイーン」出荷が始まります！

北九州市若松区の夏の風物詩である、小玉西瓜「若松クイーン」の出荷が始まります。

「若松クイーン」は、ハウスと露地の両方で栽培されており、ハウス栽培は6月上旬から、露地栽培は7月上旬から出荷が始まり、8月中旬まで続く見込みです。150tを出荷予定で、農協直売所や地元スーパーで販売しています。

今年度はラベルのデザインが新しくなりました。また、果肉が黄色の若松クイーンを試作しています。ぜひ取材をお願いします。

特徴

- ★若松区でこだわりを持って生産されたラグビーボール形の小玉西瓜
- ★大玉西瓜に負けないシャリ感と高い糖度
- ★冷蔵庫にすっぽり入り少人数で食べることができる手軽さ

高糖度の秘訣は……

- ★4名の生産者全員が約6haの畑全てで同じ肥料を使い、栽培管理を徹底
- ★最も美味しい時期に収穫を行っている
- ★出荷10日前に西瓜の上下をひっくり返す「玉返し」という手間のかかる作業を行っている
→地面に接していた部分にも日光を当て全体をまんべんなく色づかせることができる
- ★昨年度、生産者は福岡県GAP認証の取得・ラベルや段ボールなどの出荷資材を刷新するなど、さらなる「ブランド力の強化」に取り組んでいる

こだわり



NEW
ラベル



【取材に関すること】

北九州農業協同組合 西部営農経済センター（若松）

担当：吉村 TEL：093-741-2266

〔問い合わせ先〕

産業経済局 西部農政事務所

担当：古田、田中（係長） TEL：093-693-9912